

ふあーむ

9

Vol.340
SEP.2022

特集 第28回通常総代会



馬田うり部会員と加工所の皆さん

目次

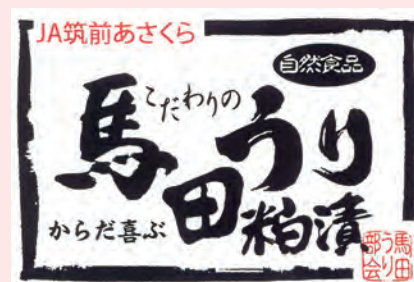
- 2-3 生産者訪問 梨部会 井上弘喜さん
- 4-5 特集 第28回通常総代会
 - 6 新役員紹介
 - 7 代表理事組合長 就任のご挨拶「協同組合」を学ぼう!
- 8-9 トピックス
 - 10 JA全農プラスαマンガシリーズ
 - 11 営農センターだより・普及指導センター営農講座
 - 12 みんなのひろば
 - 13 Quiz頭の体操・JA野菜ソムリエ通信
 - 14 事業紹介：総合企画部
JA筑前あさくらは「あさくら“縁”結び応援協議会」の一員です!
 - 15 インフォメーション
 - 16 高校生写真館・理事会だより・概況

今月の表紙の“ひと”

馬田うり部会員と加工所の皆さん

朝倉市馬田地区では伝統の瓜「馬田瓜」が生産されています。この時期、加工所では馬田瓜を使った「馬田うりの粕漬」の漬け込み作業が最盛です。朝収穫した瓜の種をくりぬき、2日間塩漬けにしたあと天日干しにし、酒粕と瓜を交互に重ねて2か月以上熟成させると、肉厚な食感と酒粕の風味が生きた「馬田うりの粕漬」が出来上がります。同部会の高着土良部会長は「馬田うりを絶やすことなく続けるために部会一同、頑張っていきたい」と話されました。

今回は部会員と加工所の皆さんに瓜を持ってもらい撮影しました!



人とのつながりと
若い力で産地を守る

生産者訪問
あさくら
日和

梨部会
朝倉市荷原
井上 弘喜さん
(39)





■栽培のきっかけは？

高校卒業後、民間企業の勤務を経て、家業の農業に挑戦しようと決めました。父の勧めもあり、本格的な就農の前に農研機構の果樹研究所（茨城県つくば市・現在の果樹茶業研究部門）で2年間、栽培の基礎を学びました。研究所時代の最大の財産は人脈。全国各地から集まった同志とは、産地の枠を超えて今も情報交換などを行っており、励みにもなっています。人とのつながりといえば、今、梨部会の20代から50代までの若手11人による研究会で情報交換や先進事例視察のほか、グループLINEを通じて果径調査の情報を共有するなど、新しい取り組みを行っています。今年は新たに2人が加わり、ますます活気づいてきています。今後も人とのつながりを大切にしながら、若い力で産地を盛り上げていきたいです。

■今、取り組んでいることは？

現在、両親と約2.1ヘクタールで、「幸水」「豊水」「あきづき」などを栽培しています。梨の栽培は奥が深く、就農から19年たった今も毎日が学びの連続です。収量だけではなく品質の向上も目指して日々試行錯誤中です。その中でも特に力を入れていきたいのが、今の樹を省力樹形に整えてい

くこと。作業効率化につながるだけではなく、両親や私が年齢を重ねても作業の負担が小さくなるように準備しておくことは大切なことです。規模を維持、拡大していくために、将来、パートを雇い入れることになっても、経験が浅くても誰もが管理しやすい形にしていきたいです。もう一つの取り組みとして昨年、福岡県育成品種「玉水」180本を新たに定植しました。あせらずじっくりと育てていきたいです。

■今後の展望は？

世界情勢による燃料価格の高騰などで、重油代が例年に比べて約1.5倍に跳ね上がり、あらためてコストを含めた生産のあり方を考えるようになりました。今はハウス、トンネル、露地で栽培していますが、これを早生種から晩生種まで、今まで以上に栽培品種を増やすことで、加温栽培の比率を縮小、露地やトンネルによるリレー栽培で、コスト削減を図りながら、消費者にうれしい梨を少しでも長い期間にわたり出荷していきたいです。実現できれば環境に優しい農業の実践にもなります。いろいろと課題もありますが、これからも皆で力を合わせ、消費者の皆さんにJA筑前あさくらブランドのおいしい梨を届け続けたいです。



特集

第28回通常総代会

J A筑前あさくらは6月29日、ピーポット甘木(朝倉市甘木)で「第28回通常総代会」を開きました。当日は各地区から総代217人、書面議決による出席251人、委任状による者1人、合計469人(全総代529人)が出席し、定款に定める総代の半数以上の出席により、総代会は成立いたしました。

J A自己改革を強力に推進する中、令和3年度の事業活動報告、令和4年度の事業計画など10議案について慎重に審議され、すべての議案が可決承認されました。

第28回通常総代会 提出議案

第1号議案

令和3年度事業報告及び剰余金処分案について

第2号議案

中期経営計画の設定について

第3号議案

令和4年度事業計画および関連事項について

第4号議案

定款及び定款附属書役員選任規程の一部変更について

第5号議案

規約の一部改正について

第6号議案

令和4年度理事報酬について

第7号議案

令和4年度監事報酬について

第8号議案

理事の退職慰労金について

第9号議案

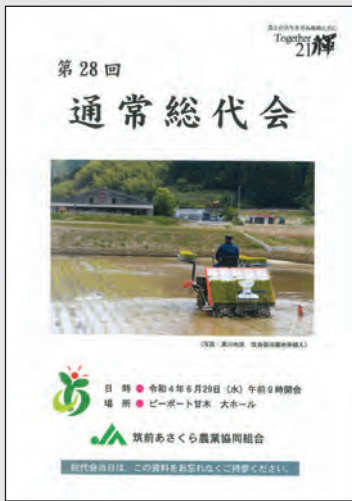
監事の退職慰労金について

第10号議案

役員選任について

令和3年度 事業報告

当J Aは中期3か年経営計画の最終年度として「災害からの復興」を最優先事項に「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化への貢献」を柱として自己改革を進めてきました。J Aファーム事業では9人と委託契約を結び、うち2人がアスパラガス農家として独立しました。また新規就農センターでは、これまでに8人を研修生として受け入れ、行政・関係機関と一体となり技術指導・経営の



出資配当の振り込みについて

第28回通常総代会において、第1号議案の剰余金処分案で可決されました通り、令和3年度の出資に対する配当金を下記の内容でお振込みさせていただきますと予定しております。

項目	振り込み予定日	配当率
出資配当	8月18日(木)	1.0%



▲議長 印丸康雄さん(三輪地区)



令和3年度表彰者

- 功労表彰**
- 日吉武徳 運営委員(杷木地区)
 - 井手 巽 運営委員(杷木地区)
 - 矢野 榮 運営委員(三輪地区)
 - 内藤茂雄 運営委員(三輪地区)
 - 田中茂喜 運営委員(三輪地区)
 - 石原重孝 運営委員(三輪地区)
 - 砥綿勝彦 運営委員(夜須地区)
- (敬称略)

相談など多面的なサポートを行いました。

1 営農販売事業

- ① 園芸販売課を設置し販売力強化を図りました。
- ② 中央選果場・中央パッケージセンターを活用し、需要者の求める販売アイテムの提案などに取り組みました。
- ③ 「博多万能ねぎ」の海外輸出を開始しました。

2 生活事業

- ① 管内小学生へ女性部の手作り味噌と「博多万能ねぎ」を寄贈し、地域農産物のPRを行い、地産地消への理解を深めました。
- ② 「JA100歳元氣かい」を発足し、組合員の生きがいづくりや健康維持につなげました。

3 購買事業

- ① 年2回、農家応援セールを開催。
- ② 県下JAでの共同購入運動を行い、スケールメリットによる価格引き下げに取り組みました。
- ③ JA筑前あさくらオリジナル肥料「野菜用一発肥料 万能ロング」を発売し管理作業軽減に努めました。

4 信用共済事業

- ① 特殊詐欺対策セミナーや相続相談会、年金相談会などを開催。
- ② 3Q訪問活動、3Qコールを通じて「あんしんチェック」の強化に取り組みました。

中期経営計画

(令和4年度～6年度)事業方針

JA改革にかかる情勢変化を踏まえて、平成31年度からの3か年計画においては「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」にかかる領域を中心とした中期方針を策定し、実践してまいりました。次期3か年では「実践から浸透へ」として、持続可能な未来へ向けたJA経営基盤の確立・強化の取り組みを進めてまいります。

重点実践事項

- 1 農業者の売り上げ増加に向けた販売の拡大と実践
- 2 土壌診断に基づいた営農指導力の強化と自然環境に配慮した農業生産・リスクへの取り組み
- 3 アクティブメンバーシップに基づいた地域・組織・事業基盤の確立・強化
- 4 地域、世代別のニーズに応じた金融サービスの提供

通常総代会の資料をご覧になりたい方は、各支店へお問い合わせください

JA筑前あさくら
新役員紹介

◆常勤役員



代表理事組合長
くぼやま きんご
窪山 金吾
(甘木地区)



代表理事専務
しょうじま よしゆき
庄島 美幸
(学識経験)



常農経済担当常務理事
はやし としゆき
林 俊幸
(学識経験)



金融共済担当常務理事
さかい たかよし
酒井 孝義
(学識経験)



常勤監事
わきやま たけし
脇山 健
(学識経験)

○◆非常勤役員
理事



いとう たかひさ
伊藤 隆久
(小石原・宝珠山地区)



おにづか たかし
鬼塚 孝
(杷木地区)



たなか のぶひこ
田中 信彦
(杷木地区)



せきや すみお
関屋 純男
(朝倉地区)



うえの ともみ
上野 智実
(朝倉地区)



もりべ きよのり
森部 清徳
(朝倉地区)



やなぎはら たもつ
柳原 保
(朝倉地区)



くまもと ひろふみ
熊本 廣文
(甘木地区)



はらだ あきよし
原田 明慶
(甘木地区)



いのうえ つねと
井上 常人
(甘木地区)



もりやま かつま
森山 勝馬
(甘木地区)



いまふく ひではる
今福 英治
(甘木地区)



たなか ひでき
田中 秀樹
(甘木地区)



はらだ つねたか
原田 常孝
(甘木地区)



しながわ まさとし
品川 将敏
(三輪地区)



ひらた えいじ
平田 英司
(三輪地区)



さとう しげと
佐藤 繁人
(夜須地区)



いのうえ のぶみつ
井上 信光
(夜須地区)



かじわら きょうこ
梶原 京子
(女性理事・全地区)



みかさ ちえこ
三笠 知栄子
(女性理事・全地区)



うちほり やすこ
内堀 靖子
(女性理事・全地区)



代表監事
いのうえ みよき
井上 三四喜
(小石原・宝珠山・杷木・朝倉地区)



さかた なおたか
坂田 直隆
(甘木地区)



のぐち のぶあき
野口 信明
(三輪・夜須地区)



きむら しげる
木村 茂
(学識経験(員外))

以上30名が、令和4年6月29日の第28回通常総代会ならびに同日の理事会、監事会において新役員として就任しましたので、ご報告いたします。

○監事

就任のご挨拶



代表理事組合長

窪山 金吾

地域から愛され必要とされるJAへ

この度、6月29日に開催されました第28回通常総代会後の理事会におきまして、代表理事組合長として選任されました窪山 金吾です。大役の重責を痛感するとともに、選任を受けた以上は誠心誠意努めさせていただきます所存でございます。

現在、農業を巡る情勢は、不安定な世界情勢からくる生産資材・燃油などの価格高騰。新型コロナウイルスの蔓延によるヒト・モノの移動の制限や消費活動の低迷。地域においては農業従事者の減少や高齢化など、様々な課題を抱えております。

JA経営においても、長期化する低金利政策の影響を受け信用・共済事業に対する厳しい状況が続いています。総合事業体としての機能維持・発揮が困難になることが想定されており、「持続可能な農業」と「地域の活性化」、それを支える「JAの経営基盤の確立強化」をどのようにバランス良く行っていくのかが求められております。

このような厳しい情勢ではありませんが、組合員の代表として皆様の意思を組合の事業運営に反映し、地域から愛され、組合員から必要とされるJA、将来にわたって持続可能なJAづくりに取り組んで参ります。

組合員の皆様のさらなるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

「協同組合」を学ぼう！

私たちが集う協同組合についてのくわい知っていますか？
今回は、JAや協同組合についての理解を深めましょう！

「JA」とは、相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高め、より良い社会を築くことを目的としてつくられた協同組合です。

資金を借りて設備を整えることになります。

この目的のために、JAは営農や生活の指導を行うほか、生産資材・生活物資の共同購入や農産物の共同販売、貯金の受け入れ・農業生産資金や生活資金の貸付、農業生産や生活に必要な共同利用施設の設置、あるいは、万一の場合に備える共済などの総合事業を行っております。

生産性を上げるために技術の改善も進めていく必要があり、できた農産物を販売して生活資金に充てる一方、翌年の生産の準備をしなければいけません。

また、農家は農業生産を行うことで、生活の基盤を築いています。農業生産を進めるためには、肥料や農薬、農業機械、ビニールハウスなどの生産資材の購入や畜舎を建設しなければなりません。もしそのための資金が足りない場合には、

さらに、生活していくためには、生活用品などの生活資材の購入、将来に備える貯蓄や、万一に備える生活保障も必要になります。このように、農家はいろいろな活動をしていきます。こうした活動は、一戸一戸の農家が個々にやろうと思えばできないことではありませんが、ここで、役割を發揮するものがJAです。

たとえば、一人ひとりでは、生産資材を買う場合に業者から高く売られたり、農産物を売る場合に安く買われたりすることがあります。

す。しかし、農家の皆さんが共同して買う量をまとめれば、流通経費が少なくなり、適正な価格で買うことができます。また、農産物も量をまとめれば、市場で有利な価格で売ることができます。

さらに、みんなが資金を出し合うことで必要な資金を相互に融通しあうこともできます。金額のかさむカントリーエレベーターや農業倉庫、選果場などの大規模施設は一戸一戸の農家では設置することが難しいですが、多くの農家が集まって資金を出し合えば設置が可能となり、みんなが利用することができず。これが共同の意義です。

この共同の結果として、地域農業が発展し、地域の活性化にもつながります。



地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

NEWS

環境循環型農業の構築目指し 地元堆肥と環境資源をペレット化 地力向上、コスト削減、省力化へ効果

J A筑前あさくらは、J Aが製造販売している堆肥に福岡市水処理センターの再生リンと有機質肥料などを混合した肥料による環境循環型農業の構築に取り組んでいます。

J AとJ A全農ふくれんが昨年度から共同で取り組む「未来に向かう土づくり運動」プロジェクトの3本柱の一つ。大豆

専用肥料として今年1月からJ A全農ふくれん、肥料メーカーなどと共同で商品開発を進めてきました。世界情勢により高騰化する化学肥料の量を7割程度まで抑え地域資源の有効活用にしフトすることで地力向上と生産コストの削減、環境への負荷軽減を目指します。

さらに、従来は専用農機を利用して施用していた堆肥をペレット化することで、施用のネックとなっていた手間を軽減。

ブロードキャスターでの散布も可能となり、散布時間の短縮化を図ると共に、土壌改良剤、化成肥料と従来2回必要だった施用を1回に集約できるようにもなります。

7月には管内3地区の圃場で試験を実施。来年5月を目標に商品化する考えです。



7月に行われた散布試験



管理の徹底を呼び掛けた講習会

農産物

三輪地区の大豆栽培・水稲中間管理講習会 病害虫防除・適期管理を呼び掛け

三輪支店は7月1日、大豆栽培・水稲中間管理講習会を開きました。講習会は高品質安定生産体制の構築を目指し朝倉普及指導センターとJ Aが企画し、生産者約40人が参加しました。

同地区は近年、地力低下による大豆の減収や水稲のトビイロウンカ飛来による坪枯れなど病害虫被害が発生しています。講習会では指導員が、病害虫の防除対策や適期管理の徹底などを説明。大豆播種に向けた土壌診断結果の報告では、基準値に対して、苦土・カリが低い所も多いため、土壌改良剤の必要性も呼び掛けました。

農産物

梨出荷スタート、販売強化で大幅な伸び 福岡県育成品種「玉水」推進拡大へ



新品種「玉水」に期待を寄せる生産者

梨部会は7月7日、梨の出荷を始めました。営農指導による栽培技術の向上や販路拡大などで、令和3年産は前年比で収量127%、販売高118%と大幅に伸びました。

同部会は生産者50人が約50ヘクタールで栽培。全生産者を対象にした肥大調査を実施し、階級発生予測などの産地情報を市場へ発信することで有利販売を実現しています。

中央選果場を拠点とした海外戦略、今年から出荷が始まる新品種「玉水」の推進、市場外流通や加工用出荷を含めた販路拡大などを通じて、今後さらなる産地基盤強化を図る考えです。

農産物

ブドウ初の海外輸出！ タイの小売店へ約3トンを目指す

ぶどう部会は、今年度から海外輸出を本格的に開始しました。8月までに「博多ピオーネ」、「シャインマスカット」、種なし「巨峰」の3品種約3トンの輸出を計画しています。輸出は九州農産物通商(株)と連携して行い、販売先はタイの小売店。



輸出用のブドウを確認する関係者ら

生産者が月曜日の昼に中央選果場に持ち込んだブドウは、航空便を使用し、早ければ同じ週の木曜日に店頭に並びます。同社海外事業部の向井雄哉課長は「現地の評判も高い。今後もJAと協力しながら、継続的な輸出を行い、販売拡大を目指したい」と話しました。

災害復興

(株)マルタイが復興支援で義援金 今年で5年目、継続的な支援に感謝

(株)マルタイ(福岡市)は7月14日、九州北部豪雨復興支援の一環としてJA筑前あさくらに100万円を贈呈しました。義援金は、麺に同JA産のラー麦を100%使った「福岡県朝倉産ラー麦皿うどん」の売上金の一部。今年で5年目となります。

JA本店で開かれた贈呈式で、同社の川島英広社長は「ラー麦皿うどんは売れ行きも好調で、朝倉を応援したいという皆さんの気持ちを強く感じる。一日も早い復興を願います」と力を込め、窪山金吾組合長は「復興は道半ばだが、今後も復旧・復興へ向け地域と共に取り組んでいく」と決意を新たにしました。



窪山組合長へ義援金を贈呈した川島社長(左から2人目)

農産物

大豆部分浅耕一工程播種本格導入へ 梅雨時期でも適期播種で収量増に期待



トラクターの爪の一部をカルチ爪に替えて荒起こしを省略する部分浅耕一工程播種の実演会の様子

JA管内で、大豆の部分浅耕一工程播種が広がりを見せています。今年度は、播種面積約30ヘクタールで、本格導入しました。試験導入だった昨年度の結果は慣行播種より5%の収量増。丈や着莢の位置は変わりませんでした。部分浅耕一工程播種の最大の特長は、梅雨時期でも適期播種ができる点です。大豆は播種が遅れると収量に大きく影響するため、労働力削減・適期播種による収量増が期待できる、この播種方法に期待が高まっています。

イベント

3年ぶりにおしゃれフェアを開催 延べ700人が詰めかけ大盛況



華やかな雰囲気の中

JAは7月16日から18日までの3日間、「おしゃれフェア in JA筑前あさくら」をJA甘木中央支店2階で開きました。新型コロナウイルスの感染拡大などで3年ぶりの開催となった今年は、宝石、貴金属、レディースブランド、紳士服、健康アイテム、バッグ、ヘアウィッグなどを多数、展示・販売。華やかな雰囲気の中、組合員、地域住民など家族連れら延べ約700人が詰めかけ、賑わいました。同支店に隣接する「洋服の青山」でも同時に店舗販売会を行いました。

安全、安心の作物を作るキホン「防除日誌」★

プラスα
マンガシリーズ
第11弾!!



水稲・大豆の管理

水 稲 管 理

出穂前後の約10日間は、最も水が必要な時期です。その後、湛水状態が続くと根傷みの原因となります。落水までに根を傷つけないように、穂揃い期以降は間断灌水を行ってください。

次に、落水は出穂から30日～35日後が基本です。早期落水は登熟不良、いもち病の助長となりますので、落水は刈り取り前の7日～10日前を目安に行いましょう。

最後に台風対策です。風による「しおれ」を防ぐため、風が吹く前から通過後2～3日間は深水にし、その後、水の入替えをしましょう。

●水稲カメムシ・ウンカ対策

斑点米の原因となるカメムシは、普段は休耕田や雑草の多い場所にいます。圃場内での発生を抑えるために、圃場周囲の草刈りを定期的に行いましょう。

最も被害が大きくなるのは、出穂始期から約1か月の乳熟期です。十分に圃場を確認し、

カメムシやウンカを見かけた場合は、水稲暦を参考にしながら速やかに防除してください。カメムシ多発圃場では2回目の防除も必要です(1回目の散布後の7～10日後)。

大 豆 管 理

8月下旬頃に、大豆が開花期を迎えます。水利調整が出来る地域で、乾燥害が予想されるような圃場では以下に注意し、畝間灌水を行ってください。

実施方法は、まず、圃場に溝を切った状態にし(培土)、さらに暗渠排水の栓を閉めて短時間で圃場全体に水が行き渡るようにします。行き渡つたらすぐに水を止め、素早く落水を行います。長時間の湛水は根腐れの原因となります。

ハスモンヨトウの1回目の防除は、発生消長に合わせて適期に行う必要があります。9月中下旬には、カメムシ・紫斑病の防除を必ず行いましょう。薬剤については、大豆暦を参考にしてください。

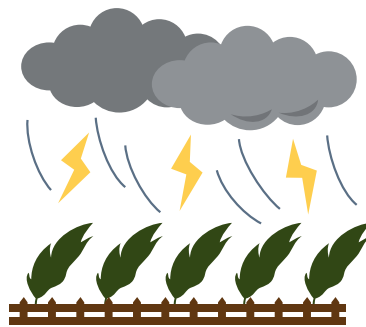
(農畜産課 上村昌平)

秋の野菜管理と秋冬野菜の準備

夏野菜も、適切な管理ができてさえいればまだまだ収穫できますが、今は、冬に向けた次作の準備を始める時期でもあります。天候も周期的に変わる時期ですので、計画的に作業を行いましょう。

1 秋の野菜管理

秋は台風の襲来や秋雨前線の停滞で、強風害や長雨、多雨による被害が多発します。



台風接近時にはマルチや支柱の補強も必要ですが、有効となってくるのが防風ネットの設置です。摘果や古葉の摘葉なども有効です。さらに、寒冷しゃなどのべた掛けも大きな効果があります。念のため、収穫可能なものは台風接

近前に収穫しておきましょう。

台風通過後は、病害予防のために殺菌剤を散布します。その際、液肥を薄めに混用すると草勢の回復を早めることができます。

2 秋冬野菜の種まきと育苗

秋雨前線は例年、1週間程度、停滞します。事前に排水対策を行っておきましょう。併せて、余分な古葉は除去しておき、圃場の通風を確保して多湿にならないように努めましょう。

2 秋冬野菜の種まきと育苗

秋冬野菜は気温の高い時期の種まきと定植になります。そのため、気を付けることは、暑さと乾燥、そして害虫です。種まき後は、切りワラやもみ殻をかけて、地温が上がりすぎないようにしましょう。特に種子が小さいレタス、シュンギク、ニンジンに暑さに弱いので気を付けます。これらの対策は乾燥防止にもなるので、特に有効です。

苗を利用した移植栽培は、灌水管理が徹底できるため、

発芽が安定します。徒長に気を付けなければいけません。寒冷しゃを被覆しての暑さ対策も容易です。ただし、老化した苗や根の回りすぎた苗は定植後の生育が悪くなりますので、適期を逃さないように定植しましょう。



秋冬野菜に多いアブラナ科の野菜は、アオムシの大好物です。対策を怠ると、小さい苗はあつという間に丸坊主になってしまいます。初期対策が大切ですので、種まきや定植を行ったら、防虫ネットをかけ、害虫が入らないようにするのがよいでしょう。

(朝倉普及指導センター 野菜係)

お問い合わせは同センター
0946-221-2551

6

月に初孫が誕生しました。本当に可愛くてすぐ抱っこしちやいたくなります。元気に育ってくれることをばあばは願っています。

(朝倉市 ばあば 56歳)



お孫さんの誕生おめでとございます。お孫さんへの愛情が文面からあふれ出そうです♡

高

「高校生写真館」、素敵ですね。本当に地域の魅力を再発見という感じで、朝倉って素晴らしいところだなーと改めて思います。

(朝倉市 178K 59歳)



本当にそう思います。感受性の豊かさや自由な発想など感銘を受けることが多々あります。今後も素晴らしい作品を楽しみにしていただきます。

ト

トンビが自宅の電柱にいて鳴いています。時間にして10分くらいです。小鳥の巣が梅の木にあるので様子を見ているのかな。

(筑前町 みんな 74歳)



遠目でトンビを目にすることがありますが、近くで見られることもあるんですね。どうも小鳥の巣が無事であります(ように)。

先

月号の「JA野菜ソムリエ通信」はオクラがまるでスイーツみたいに見えて、魔法がかかったみたいで、とても素敵だなと思いました。

(朝倉市 メダカのおかあさん 32歳)



「オクラのすり流し」、私も初めて知ったレシピでした。グラスに入れるときれいですね。

先

日ナスの皮を使った料理をテレビを見て、早速作ってみました。とっても美味しかったです。いつも捨てていた皮だったのでびっくりです。他にも捨てている食材があるのかな?と思いました。

(朝倉市 なすび 66歳)



ふだん捨てられるような所も工夫ひとつですね。SDGsの観点からフードロスの取り組みは大切です。私たちも楽しみながらできる社会貢献に取り組んでいきたいです。

先

月号の「生産者訪問」の武田忠幸様の豪雨後の復興へのエネルギーと、おいしいブドウ栽培をJA営農指導員さんと共に行っていらっしやることに感動しました。

(東峰村 フリージア 70歳)

キ

JAも生産者の皆さんのエネルギーに負けないよう、頑張っていきます。同時に情報発信に努めてまいります。

キ

ユウリがたくさん収穫でき、きゅうちゃん漬けにしてお裾分けしたら好評でした。喜んでくれたら嬉しいです。

(筑前町 あいこちゃん 68歳)



我が家もたくさんキュウリをいただいたので、きゅうちゃん漬けを作りました。美味しくて箸が止まりません。

7

月号表紙の夜須選果場の選果員の皆さんの元気な姿を見て、自分も頑張る気持ちが湧いてきました。

(北九州市 S・M 76歳)



今後も職員の間が見える情報発信に取り組んで参ります。M・Sさんのような言葉が私たちに元気を与えてくれます。ありがとうございます。



広報の仕事を始めてらか月。たくさんの方と出会い、たくさんの発見があり、毎日ワクワクしています。



田中



▲鉢花部会リンドウ研究会「敬老の日」に向けて圃場巡回(7月20日)



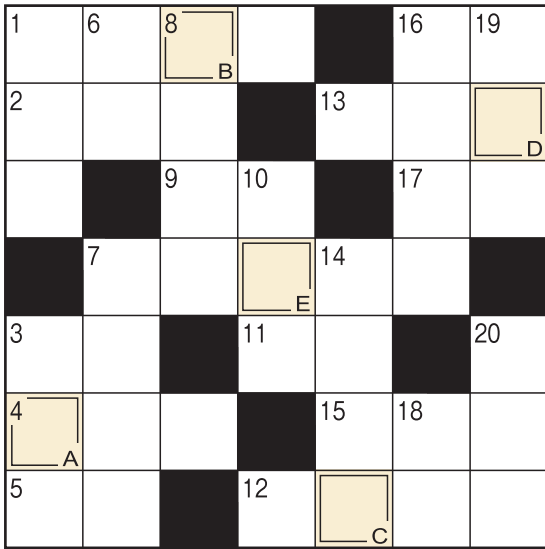
▲杷木支店 支店協同活動七夕飾り設置(7月1日)



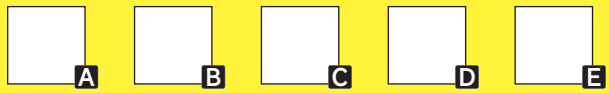
▲ツバメの巣を保護し日本野鳥の会より感謝状が贈られたAコープ夜須店(7月8日)

Quiz 頭の体操

出題：ニコリ



二重枠に入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



正解者の中から抽選で5名の方に
JA加工品詰め合わせセットをプレゼント!

応募方法

63 83888602

JA筑前あさくら
企画広報課
朝倉市甘木221-1

- ①クイズの答え
- ②氏名
(匿名希望の方は
ペンネーム)
- ③年齢
- ④郵便番号・住所
- ⑤電話番号
- ⑥今後取り上げて
ほしい内容
- ⑦感想など

※プレゼント発送の際、電話番号が
必要となります

応募締切日…2022年8月29日(当日消印有効)



スマートフォンからの応募も受付中!

※記入いただきました個人情報は、プレゼント発送および広報誌への掲載などのために利用し、その目的以外での利用は致しません

- ➡タテのカギ

 - ① 東海道新幹線の愛称の一つ
 - ② 天気予報で使う単位はヘクトパスカル
 - ③ 食事の——にしっかりと手を洗った
 - ④ ゾウガメのように水の少ない所でも暮らせる亀
 - ⑤ お化け屋敷で——満点の演出を楽しんだ
 - ⑥ 東北三大夏祭りの一つ、秋田——祭り
 - ⑦ 固体と液体を分ける方法の一つ
 - ⑧ マンションの賃貸情報に載っています
 - ⑨ 「姿勢が悪いよ」と言われやすい姿勢

➡ヨコのカギ

 - ① 夏に咲く黄色い花
 - ② 行きは良い良い——は怖い
 - ③ レタスやゴボウは——科の植物です
 - ④ すし屋の符丁でお茶のこと
 - ⑤ 能あるタカは隠してる?
 - ⑥ 北海道の北部にある島。昆布やウニが名産品です
 - ⑦ 漢字などの横に小さな文字で振ります
 - ⑧ 海からそよそよと——が吹いてきた
 - ⑨ 英国の通貨単位です
 - ⑩ 魚の下ごしらえをするときに取ることもあります
 - ⑪ 草を刈るときに使います
 - ⑫ 翼を持っています

先月号の答え

A ア B ブ C ラ D ゼ E ミ

※先月号は63人の応募がありました。

プレゼント当選者

- ★もっちゃんさん
- ★グランドマウンテンさん
- ★タッカーさん
- ★ひろちゃんさん
- ★ぎんちゃんさん



レシピ スイカ

スイカシャーベット

【材料】2人分

スイカ250g(正味)・ハチミツ大さじ1
レモン汁小さじ1

【作り方】

- 1 スイカはおろし金ですりおろし、ザルで種をこす。ハチミツとレモン汁を加えて混ぜ合わせて、冷凍する。
- 2 1時間経ったら一度取り出し、全体を混ぜ、さらに2時間ほど凍らせる。
- 3 器に盛り付け、お好みで練乳をかけ、あればミントを飾る。

材料3つで作れる、簡単レシピ。スイカの甘さとハチミツの上品でやさしい甘味がヤミツキになる美味しさです。

レシピ：野菜ソムリエ上級プロ 久保ゆりか



【スイカの選び方】

色ツヤが良く、縞模様がはっきりとしたもの。縞のうねりが触って感じられるもの。果肉の赤色が鮮やかで種が黒々としたもの。軸の部分が5円玉よりやや小さいものがオススメです。

JA筑前あさくらは「あさくら“縁”結び応援協議会」の一員です!

朝倉市	JA
観光協会	商工会議所
商工会	青年会議所

「あさくら“縁”結び応援協議会」メンバー

 **朝倉市以外の方も利用できます! 年会費・利用料無料!**

JA筑前あさくらは、朝倉市が令和2年度から運営する「あさくら“縁”結び応援協議会」の一員として、結婚を希望する独身男女の皆さんの出会い・結婚を応援しています。朝倉市の、あさくら“縁”結び課では、男女会員の募集、お見合い、婚活イベントなどを行っています。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

♡ご利用の流れ♡



♡ライフスタイルに合わせた利用方法♡

お世話してもらいたい方向け

あさくら“縁”結び会員

♡相談員がお互いのプロフィールをもとに、お相手を紹介します。


自分で相手を探したい方向け

JUNOALL


あさくら出会いサポートセンター ジュノール会員

♡スマホから登録を行い、お相手探しからお見合いの段取りまで行います。


♡現在、交際中の方の声♡

 30代になる私を心配した親の勧めで縁“結”び課に相談に行くことになりました。結婚に対してピンと来ていない私に相談員が結婚について話をしてくださる中で、お見合いを前向きに考えるようになりました。縁“結”び課に相談し、お見合いをしてよかったです。


女性 34歳

 一般の結婚相談所では入会・成約に数十万円かかることもあるようです。縁“結”び課ではそういった費用もかからず、相談員の方に親身に対応していただけました。婚活を始めようとしている方は、ぜひ縁“結”び課に一度お話してみたいと思います。きっと良い相談ができ、良い話が頂けると思います。

男性 39歳

 利用者の皆様から、婚活をはじめて良かったと喜びの声をいただいています。私たちは、皆さんの想いに寄り添いながら全力でサポートしていきます。ぜひ一緒に結婚への「一歩」を踏み出してみませんか? ご相談お待ちしております!

相談員: 酒井 一記

 市外の女性からご相談で、「朝倉市の農家に嫁ぎたい」と言われる方が数名いて嬉しく思いました。「なぜ? 農家を希望されますか?」とお尋ねすると、「子育ても仕事も一緒に出来るから、大変なことがあっても頑張れそう!」とのことでした。県内に数ある農家の中でも、「朝倉市がいい」と言われる女性がたくさんいらっしゃいます。農業男性の会員登録もこれから増えてほしいと思っています。もちろん農業者以外の方も、男女問わずご結婚を希望される多くの方に登録いただくと嬉しいです。

マリッジアドバイザー兼相談員: 塚本 千枝

♡まずはお気軽にお問い合わせください♡

朝倉市役所 あさくら“縁”結び課
住所: 朝倉市甘木873-3【希声館(旧甘木・朝倉市町村会館)】

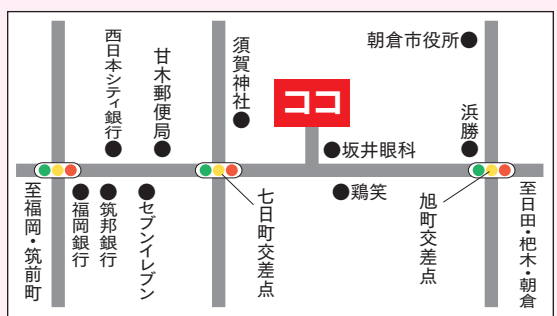
☎0946-28-7548

Mail: enmusu@city.asakura.lg.jp

相談日: 平日(火・水・木・金) 10時~17時15分
土日(完全予約制) 10時~17時15分



▲あさくら“縁”結びのメールアドレス



好評につき今年も開催します!

農家応援セール開催

肥料(15品目)・農薬(55品目)を特別価格にてご奉仕させていただきます。

事前予約注文品、目玉商品ほか資材を多数準備し開催いたします!

当日は、事前に予約を頂いた方(予約受付は終了しております)の引き取り対応とセール期間の目玉商品の販売を行います!



開催日 8月20日(土)・21日(日)

開催時間 午前8時30分～午後4時

場所 中部・西部・東部営農センター

※東峰(21日)、杷木・三輪(20日)については、予約注文引き取り対応のみ

お問い合わせ 本店資材流通課 ☎0946-24-8744
または各営農センター・支店経済へ



農家の皆さんの『農産物を福岡大同青果に出荷したいけど、遠くて時間がかかる!』。

そんな声にお応えし、農産物をJA集荷場に持ち込んでいただければ、福岡大同青果に配送・販売出来る仕組みを作ったのが『朝倉ベジフル』です。

※組合員が対象となります。

メリット

集荷はJAの集荷場で行いますので、出荷にかかる時間が大幅に短縮できます!

福岡大同青果『朝倉ベジフル』専用売場で有利販売しています!

…………… お問い合わせ先 ……………

野菜課 ☎0946-23-8342
東部選果場 ☎0946-52-2163

お気軽にお声かけください

JA中央選果場売店

梨・いちじく・ぶどう・アスパラガス

好評販売中!



営業日 月曜日～土曜日

※盆休み 8月12日(金)～16日(水)まで
※集荷の状況によっては店休日がございます

営業時間 午前10時～午後4時

住所 朝倉市三奈木3060-2
国道386号線沿い 旧朝倉農業高校跡地

全国各地への発送もおこなっています

送料については売店におたずねください

お問い合わせ先 園芸販売課 ☎0946-23-8341

セルフSS洗車キャンペーン!

令和4年8月7日(日)～8月31日(水)まで

洗車するとプレゼント!

最上級洗車



プロストコート
クラスコートサラ

洗車されたお客様へ…

BOXティッシュ3箱

ビーナスガード
Gプロテクト

洗車されたお客様へ…

BOXティッシュ1箱

※必ず洗車前にスタッフにお申しつけください
※比良松給油所はキャンペーン対象外となっております

お問い合わせ先 燃油課 ☎0946-24-1631



高校生写真館 ~地域の魅力再発見

vol.029



秋月に家族で散歩に行った時に撮りました。自然が多い地域でしか見られないような鮮やかな緑が一面に広がっていて、たまには散歩を試してみようかなと思わせてくれる写真が撮れました。



散歩の途中で休憩をした時に撮った写真です。ベンチの上でお昼寝をしている猫がいて、人慣れしているのか、近づいても動かなかったのでめいっぱい近づいて撮りました。猫がまどう雰囲気癒されました。



朝倉東高校

3年 竹野 杏美さん

学校から帰っている途中で空が光ったような気がしたので上を見ると、大きな積乱雲があったので撮りました。今年は梅雨入り、梅雨明けが早く天気が不安定なことが多いけれど雲が多い日に写真を撮ってみるのも良いなと感じました。



理事会だより

令和4年6月29日の令和4年度第3回定例理事会で、次の事項が慎重に審議され議案が可決されました。

付 議 事 項

- 第1号議案 組合長の選任について
- 第2号議案 専務理事の選任及び担当部門について
- 第3号議案 常務理事の選任及び担当部門について
- 第4号議案 代表理事の選任について
- 第5号議案 理事会の招集権及び議長の代理順位について
- 第6号議案 個人情報保護統括管理者および情報セキュリティ統括管理者の選任について
- 第7号議案 理事会への室部長・支店長等の陪席について



JAの概況

(令和4年6月30日現在)

組合員数	(正)7,847人 (准)7,142人
貯 金	1,644億2千万円
貸 出 金	178億8千万円
共済保有高	1,330万円外
購買品供給高	16億8千万円
販売品販売高	13億5千万円
出 資 金	37億3千万円

営農技術や流通の今が分かる!



購読料1カ月(税込み)

本紙 2,623円
電子版 2,403円

<令和4年8月から>

*令和4年7月までは2,623円(税込み)です。

●購読のお申し込みは各支店へ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
https://www.agrinews.co.jp

知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動

お知らせ

組合員みなさまの住所・氏名・資格等に変更が生じた場合には、最寄りの支店で手続きが必要となります。お手続きの際には、支店にご相談のうえ、ご来店いただきますようお願いいたします。